

要請番号 (JL55424B23)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジンバブエ	D252 木工		個別	新規	2年	・2025/1・2025/2・ 2025/3・2026/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

高等教育・科学・技術開発省

2) 配属機関名 (日本語)

ダニコ・プロジェクト
NGO

3) 任地 (ハラレ州ハラレ市) JICA事務所の所在地 (ハラレ州ハラレ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩で約0.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ダニコプロジェクトは独立戦争の間に教育を受けられなかったり、身体的障害をおった元兵士たちの教育・技術訓練のニーズに基づいて1981年に設立された。現在は産業訓練校での職業訓練とセカンダリースクール(日本の中学校相当)での通常教育を行っており、身体障害の有無に関わらず生徒を受け入れている。産業訓練校では、木工のほか、服飾、IT、配電設備の分野で学生を受け入れており、過去に服飾とコンピュータ技術(3名)隊員の受入経験がある。木工については、セカンダリースクールの卒業資格を持つ学生を対象とした2年コース(2年目は学外で実習を行う)と資格を持たない学生を対象とした1年コースがある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

CADに関する指導・学習は、産業訓練校の木工コースではカリキュラムにも記載された必須項目であるが、配属先においてはその知識を持つ教員がいない。そのため、製図や設計については黒板を使った授業が行われており、学生はCADに関する知識を独学で学ばなければいけない状況が続いている。そのため、配属先は、この分野に知見のある協力隊を受け入れ、CAD指導に関する体制を整えたいと考えている。また、木工コースではカリキュラムに沿った木工の実習クラス、また外部からの注文を受けた家具等の製作・販売も行っているため、こうした技術指導や販売促進へのサポートも期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

現時点では以下の活動が想定されているが、最終的な活動内容については赴任後に関係者と対話し、状況に合わせて柔軟に対応する。

- CADの授業が実施できるようになるための体制整備のサポート(ソフトウェア選定、インストール、指導法の検討等)。
- 学生へのCADの指導。また、教員が自身で教えられるようになるためのサポート。
- 可能な範囲で、実技クラスや製品製作へのサポート。また、顧客開拓や販売促進に関するサポート。
- その他、配属先が必要とするサポート。

*予算面の制約や学生の経済事情も考慮し、現時点では無料のCADソフトを利用することを希望している。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

作業台、バンドソー、昇降盤、手押しカンナ、自動カンナ、ベルトサンダー、集塵機、PCルーム(Windows10)
家具は主に安価なパイン材を使用しているが、持ち込みの場合はホワイトオーク、チーク、マホガニー等を扱う事もある。

4) 配属先同僚及び活動対象者

木工コース責任者:男性、40代
木工コース教員2名:男性、40代(指導経験15-20年)
販売用製品作成部門スタッフ2名:女性、男性、20 - 40代
学生約40名(主に10代)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（専門学校卒） 備考：専門性が必要

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：同僚への指導も含まれる

[参考情報]：

- ・CADを使った製図の知識 必ず
- ・専門学校卒は職業訓練校卒(家具製作)も含む

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候） 気温：（5～30℃位） [電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

全国的に電気は不安定であるがJICA事務所からポータブル電源を貸与可能
[ジンバブエ情報サイト](#)